

目次

概要

[問題： SpineControlBus 失敗](#)

解決策

[問題： NVRAM で見つけられる不良 ブロック](#)

解決策

[問題： モジュール 9 コンパクト フラッシュ失敗](#)

解決策

[問題： N7K-M132XP-12 ラインカード PortLoopback テスト障害](#)

解決策

[問題： N7K-M132XP-12 ラインカード MODULE-4-MOD WARNING](#)

解決策

[問題： N7K-M224XP-23L チコ serdes 同期化損失エラー](#)

解決策

[問題： N7K-F248XP-25 PrimaryBootROM および SecondaryBootROM テスト障害](#)

解決策

[問題： 温度センサ失敗](#)

解決策

[問題： 電源ダウン の 状態の Xbar Error/C7010-FAB-1](#)

解決策

[問題： N7K-C7010-FAN-F はモジュール ファン失敗しました](#)

解決策

[問題： %PLATFORM-2-PS CAPACITY CHANGE 電源 アラーム](#)

解決策

[問題： %PLATFORM-5-PS STATUS: PowerSupply X PS FAIL アラーム](#)

解決策

[問題： FEX の電源問題](#)

解決策

[問題： N7K-AC-6.0KW 電源は失敗として報告されます](#)

解決策

[問題： ソフトウェア パッケージ破棄](#)

解決策

[問題： USER-2-SYSTEM MSG FIP 自己テスト失敗システムエラー](#)

解決策

概要

この資料は Cisco NX-OS システム ソフトウェアを実行する Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチ用の共通 金具およびアーキテクチャ問題に簡潔な説明およびソリューションを提供したものです。

注 このドキュメントに記されている syslog メッセージやエラー メッセージの形式は、若干、異なる場合があります。この違いは、スイッチのスーパーバイザ エンジンで稼働しているソフトウェア リリースの違いによって生じるものです。

問題 : SpineControlBus 失敗

脊柱制御テストは Nexus 7000 スーパーバイザのために失敗します:

```
Nexus7000# show module internal exceptionlog module 5
...
System Errorcode   : 0x418b0022 Spine control test failed
Error Type         : Warning
PhyPortLayer       : 0x0
Port(s) Affected   : none
Error Description   : Module 10 Spine Control Bus test Failed
...
    11) SpineControlBus E
        Error code -----> DIAG TEST ERR DISABLE
        Total run count -----> 1597800
        Last test execution time ----> Mon May 27 21:57:17 2013
        First test failure time ----> Sun Nov 20 00:30:55 2011
        Last test failure time ----> Mon May 27 21:57:17 2013
        Last test pass time -----> Mon May 27 21:56:47 2013
        Total failure count -----> 33
        Consecutive failure count ----> 1
        Last failure reason -----> Spine control test failed
```

解決策

この issue は Cisco バグ ID [CSCuc72466](#) と関連しています。 [Nexus 7000 FAQ](#) を参照して下さい : [SpineControlBus テストが失敗する時奪取する推奨処置はである何か](#)。

問題 : NVRAM で見つけられる不良ブロック

NVRAM エラーは診断イベントに現われます:

```
Nexus7000#show diagnostic events
1) Event:E_DEBUG, length:97, at 9664 usecs after Wed Dec  5 01:03:42 2012
   [103] Event_ERROR: TestName->NVRAM TestingType->health monitoring module->5
Result->fail Reason->
#show diagnostic result module 5 test NVRAM detail
 4) NVRAM-----> E
        Error code -----> DIAG TEST ERR DISABLE
        Total run count -----> 52596
        Last test execution time ----> Wed Dec  5 01:03:41 2012
        First test failure time ----> Tue Dec  4 23:28:45 2012
        Last test failure time ----> Wed Dec  5 01:03:42 2012
        Last test pass time -----> Tue Dec  4 23:23:41 2012
        Total failure count -----> 20
        Consecutive failure count ----> 20
        Last failure reason -----> Bad blocks found on nvr
```

これはハードウェア上の問題、Supervisor Engine 失敗、または一時問題です。

解決策

1. これがフォールスアラームであるかどうか見るために NVRAM テストを再実行して下さい。
問題のあるモジュールのために 5) 与えられた場合診断テスト (デイセーブルにし、再び有効にするためにこれらのコマンドを例を入力して下さい: **診断モニタ モジュール 5 テスト無し NVRAM診断モニタ モジュール 5 テスト NVRAMtest** コマンドの結果が表示されるために **show diagnostic 結果モジュール 5 テスト NVRAM detail** コマンドを入力して下さい。
2. NVRAM テストが再度失敗した場合、モジュール 5.を確認します **show diagnostic 結果モジュール 5** および **show module** コマンドの結果を再置して下さい。
3. モジュールが再度壊れた場合、問題スロットのスーパーバイザのための Return Material Authorization (RMA) 要求を上げて下さい。

問題 : モジュール 9 コンパクト フラッシュ失敗

これら 1 つまたはすべてはスーパーバイザ 2/Supervisor 2E で見られます:

- **エラー メッセージ : Nexus7000#show diagnostic events**

```
1) Event:E_DEBUG, length:97, at 9664 usecs after Wed Dec 5 01:03:42 2012
   [103] Event_ERROR: TestName->NVRAM TestingType->health monitoring module->5
Result->fail Reason->
#show diagnostic result module 5 test NVRAM detail
4) NVRAM-----> E
      Error code -----> DIAG TEST ERR DISABLE
      Total run count -----> 52596
      Last test execution time ----> Wed Dec 5 01:03:41 2012
      First test failure time ----> Tue Dec 4 23:28:45 2012
      Last test failure time ----> Wed Dec 5 01:03:42 2012
      Last test pass time -----> Tue Dec 4 23:23:41 2012
      Total failure count -----> 20
      Consecutive failure count ---> 20
      Last failure reason -----> Bad blocks found on nvram
```

- **構成を保存することが不可能。**

- **診断テスト失敗: Nexus7000#show diagnostic events**

```
1) Event:E_DEBUG, length:97, at 9664 usecs after Wed Dec 5 01:03:42 2012
   [103] Event_ERROR: TestName->NVRAM TestingType->health monitoring module->5
Result->fail Reason->
#show diagnostic result module 5 test NVRAM detail
4) NVRAM-----> E
      Error code -----> DIAG TEST ERR DISABLE
      Total run count -----> 52596
      Last test execution time ----> Wed Dec 5 01:03:41 2012
      First test failure time ----> Tue Dec 4 23:28:45 2012
      Last test failure time ----> Wed Dec 5 01:03:42 2012
      Last test pass time -----> Tue Dec 4 23:23:41 2012
      Total failure count -----> 20
      Consecutive failure count ---> 20
      Last failure reason -----> Bad blocks found on nvram
```

根本的原因

第二世代 Nexus 7000 スーパーバイザは冗長性のための 2 つの同一の eUSB フラッシュと提供された。フラッシュはブートフラッシュ、コンフィギュレーションおよび他の適切な情報にリポジトリを提供します。これら二つのフラッシュはと同時に Redundant Array of Independent Disk (RAID) 内部 ミラーリングを設定する 1 つのアレイ再構成されます。冗長性を使うと、スーパーバイザはフラッシュ両方の 1 の損失を使うと機能できません。

1つのまたは両方のフラッシュが数月または稼働中年のの時間にわたる RAID ソフトウェアによって悪い状態として示されるフィールドに少数の例があります。ボードのリセット/再度ブートするはこれらの壊れるフラッシュをです次で健全起動します再発見します。

解決策

これがハードウェア上の問題でしたりまたはではないかどうか確認するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. 問題スーパーバイザを、もし可能ならリロードして下さい。
2. 問題がリロードの後で見られる場合、ハードウェア置換を必要とします。
3. 問題がリロードによって解決される場合、根本的な原因は Cisco バグ ID [CSCus22805](#) と関連しています。

問題： N7K-M132XP-12 ラインカード PortLoopback テスト障害

ラインカードはポート PortLoopback テスト障害による診断失敗に 10 回を連続的に報告します:

```
Nexus7000#show diagnostic events
```

```
1) Event:E_DEBUG, length:97, at 9664 usecs after Wed Dec 5 01:03:42 2012
   [103] Event_ERROR: TestName->NVRAM TestingType->health monitoring module->5
   Result->fail Reason->
```

```
#show diagnostic result module 5 test NVRAM detail
```

```
4) NVRAM-----> E
      Error code -----> DIAG TEST ERR DISABLE
      Total run count -----> 52596
      Last test execution time -----> Wed Dec 5 01:03:41 2012
      First test failure time -----> Tue Dec 4 23:28:45 2012
      Last test failure time -----> Wed Dec 5 01:03:42 2012
      Last test pass time -----> Tue Dec 4 23:23:41 2012
      Total failure count -----> 20
      Consecutive failure count ----> 20
      Last failure reason -----> Bad blocks found on nvram
```

根本的原因

これは警告メッセージで、ほとんどの場合ポートにおけるハードウェア上の問題を示します。

解決策

これがソフトウェア上の問題である可能性があるため、Cisco バグ ID [CSCtn81109](#) および Cisco バグ ID [CSCti95293](#) をまずチェックして下さい。

カードおよび再実行ブートアップ ハードウェア正気テストの初期設定をやり直すためにモジュールを最初に再置して下さい。診断試験がそれでも同じカードのための失敗を示す場合、カードを取り替えて下さい。

カードを折りをみてリロードし、これらのコマンドの出力を集めて下さい:

- show logging log
- show module
- diagn 結果モジュールにすべての詳細を示して下さい

また、この特定のテストだけ再実行でき、カードをリロードする必要はありません。この例はモジュール 16 を示したものです:

```
show diagnostic result module 16
diagnostic clear result module all
(config)# no diagnostic monitor module 16 test 5
(config)# diagnostic monitor module 16 test 5
diagnostic start module 16 test 5
show diagnostic result module 16 test 5
```

問題 : N7K-M132XP-12 ラインカード MODULE-4-MOD_WARNING

これらのエラーは現われ、可能性のある モジュール リロードがあります:

```
show diagnostic result module 16
diagnostic clear result module all
(config)# no diagnostic monitor module 16 test 5
(config)# diagnostic monitor module 16 test 5
diagnostic start module 16 test 5
show diagnostic result module 16 test 5
```

根本的原因

これはドータカードのパリティエラーがハードウェア上の問題によって引き起こされるハードウェア障害です。

解決策

1. これらのコマンドの出力をチェックして下さい: `show versionshow system` リセット理由 `モジュール Xshow logging` 内蔵内部 リセット理由 `show module` 内部イベント履歴 `モジュール Xshow log`
2. Cisco NS-OX のバージョンがバージョン 4.2 より早い場合、新しいバージョンへのアップグレードはこれらのソフトの欠陥のための修正を確認するために統合されています (パリティエラーの可能性を最小にして下さい): Cisco バグ ID [CSCso72230](#) L1 D キャッシュは L1 D キャッシュ パリティエラーの 8541 の CPU クラッシュを有効にしました Cisco バグ ID [CSCsr90831](#) - L1 D キャッシュは L1 D キャッシュ プッシュ パリティエラーの 8541 の CPU クラッシュを有効にしました
3. エラーが繰り返し発生する場合、カードを再置き、監視して下さい。
4. エラーがまだ繰り返す場合、問題のあるモジュールを交換して下さい。

追加名の通ったソフト問題

Cisco バグ ID [CSCtb98876](#)

問題 : N7K-M224XP-23L チコ serdes 同期化損失エラー

これらのエラーはモジュールで現われます:

```
show diagnostic result module 16
diagnostic clear result module all
```

```
(config)# no diagnostic monitor module 16 test 5
(config)# diagnostic monitor module 16 test 5
diagnostic start module 16 test 5
show diagnostic result module 16 test 5
```

根本的原因

これらのエラーはモジュール#と Xbar/ASIC 間に同期化損失問題があることを示します。ほとんどの場合原因はモジュールのハードウェア障害です。

6.1(4) およびメッセージは絶えず現われないより早ければ Cisco NS-OX のバージョンが、Cisco バグ ID [CSCud91672](#) から影響を受ける場合があります。問題の原因は NX-OS serdes 設定が 2 つのチャネルのできない診断設定と異なっている間の SKT < ことです-->SAC.

解決策

これらのコマンドの出力を集めて下さい:

- show version
- show module
- show run
- show module 内部イベント履歴モジュール X
- show module 内部 アクティビティ モジュール X
- show module 内部例外ログ モジュール X
- show module 内部イベント履歴エラー
- show logging 最後の 200
- show logging nvram

欠陥の原因を特定するために NS-OX バージョン 6.1(4) または それ 以降にスイッチをアップグレードして下さい。

カードが xbar またはシャーシスロットの代りに不良であるかどうか確認するためにこのテストを行って下さい:

1. シャーシの別の自由なスロットに問題のあるモジュールを移動して下さい。
2. 予備モジュールがある場合、問題スロットでそれを挿入して下さい。
3. エラーがステップ 1 の後で見られない場合、モジュールを問題スロットで挿入し、確認して下さい。

問題 : N7K-F248XP-25 PrimaryBootROM および SecondaryBootROM テスト障害

モジュール N7K-F248XP-25 は PrimaryBootROM および SecondaryBootROM 両方テストで壊れます:

```
show diagnostic result module 16
diagnostic clear result module all
(config)# no diagnostic monitor module 16 test 5
(config)# diagnostic monitor module 16 test 5
diagnostic start module 16 test 5
show diagnostic result module 16 test 5
```

根本的原因

これは通常 BIOS ファイル 破損かラインカード ハードウェア障害が見られた原因です。

解決策

Cisco バグ ID [CSCuf82089 はより](#)よい診断のためのそのような失敗についての記述情報を示すためにコードを追加します。たとえば、それはヌル値の代わりに障害 が 発生した コンポーネントを現在示します。

場合によっては問題はモジュールの BIOS 破損によって引き起こされています。これを解決するためにインストール **モジュール X ビオスによって強制されるコマンド**を入力して下さい。このコマンドが可能性としてはサービスに影響を与えることができることに注目して下さい。推奨事項は Maintenance ウィンドウの間にだけそれを実行することです。

この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. Maintenance ウィンドウをスケジュールし、可能性のある対応策としてインストール **モジュール X ビオスによって強制されるコマンド**を入力して下さい。潜在的サービス影響を避けるために Maintenance ウィンドウの間だけにこのコマンドを入力して下さい。
2. ステップ 1 が助けないかまたはこのアクションのための Maintenance ウィンドウを持つことはできなかつたらモジュールを交換して下さい。この出力例は試行失敗を示します:

```
Nexus7000# install module 1 bios forced
Warning: Installing Bios forcefully...!
Warning: Please do not remove or power off the module at this time
Upgrading primary bios
Started bios programming .... please wait
[#                               0%                               ]
BIOS install failed for module 1, Error=0x40710027(BIOS flash-type verify failed)
BIOS is OK ...
Please try the command again...
```

問題： 温度センサ失敗

このエラーはプラットフォームで見られます:

```
Nexus7000# install module 1 bios forced
Warning: Installing Bios forcefully...!
Warning: Please do not remove or power off the module at this time
Upgrading primary bios
Started bios programming .... please wait
[#                               0%                               ]
BIOS install failed for module 1, Error=0x40710027(BIOS flash-type verify failed)
BIOS is OK ...
Please try the command again...
```

根本的原因

これは内部 ASIC タイミングによる ASIC の温度/電圧ブロックにおいての特定の条件下で断続的な問題です。 Cisco バグ ID [CSCtw79052 は](#)この問題のための既知原因を記述します。

これは温度を内部で受けとるとソフトウェアです ASIC 間のタイミング問題有効なビットを見本抽出する。問題は 12 のクリッパ一例の何れかで見つかることができます。この問題のための特定のトリガーがないし、断続的です。この問題はサービスに影響を与えないし、温度がロジックを持っているドライバのより多くの再試行を必要とする問題を読んだので起こります。

解決策

出力をこれらのコマンドから集め、Cisco バグ ID [CSCtw79052](#) に対してチェックして下さい:

- `show version`
- `env` 温度を示して下さい
- `show sprom` モジュール <module #>
- `Nexus#` 付加モジュール <module #>
- <module#>#show ハードウェア 内部センサー イベント履歴エラー

問題：電源ダウンの状態の Xbar Error/C7010-FAB-1

C7010-FAB-1 は電源ダウンの状態にあり、これらのエラーは現われます:

```
Nexus7000# install module 1 bios forced
Warning: Installing Bios forcefully...!
Warning: Please do not remove or power off the module at this time
Upgrading primary bios
Started bios programming .... please wait
[#                0%                ]
BIOS install failed for module 1, Error=0x40710027(BIOS flash-type verify failed)
BIOS is OK ...
Please try the command again...
```

また、xbar ASIC エラーは現われます:

```
Nexus7000# install module 1 bios forced
Warning: Installing Bios forcefully...!
Warning: Please do not remove or power off the module at this time
Upgrading primary bios
Started bios programming .... please wait
[#                0%                ]
BIOS install failed for module 1, Error=0x40710027(BIOS flash-type verify failed)
BIOS is OK ...
Please try the command again...
```

根本的原因

この問題は不良なか悪着席させた xbar モジュール、または悪いシャーシスロットが原因です。

解決策

1. これらのコマンドの出力をチェックして下さい: `show versionshow moduleshow loggingshow logging nvramshow module` 内部例外ログ `show module` 内部イベント履歴コアを示して下さい `show system` リセット理由 `show environment | xbar` `show system` 内部 プラットフォーム 内部イベント履歴 `xbar X` は `xbar #` で `show system` 内部 `xbar` クライアント 内部イベント履歴エラー `show system internal xbar all` `show system` 内部 `xbar` イベント履歴エラー
2. ハードの再置き、xbar モジュールのチェックしますステータスを行って下さい。
3. 再置が失敗した場合、別のスロットの xbar テストするか、またはシャーシを確認するために別の xbar モジュールが付いている同じスロットをうまくありますテストして下さい。
4. ステップ 2 および 3. で実行されたテストに基づいて障害のあるハードウェアを交換して下さい。

問題： N7K-C7010-FAN-F はモジュール ファン失敗しました

これらのファン障害現象の何れか一つ以上は観察されます:

```
%PLATFORM-5-FAN_STATUS: Fan module 3 (Serial number XXX)
Fan3(fab_fan1) current-status is FAN_FAIL

Nexus 7000#show environment fan
Fan3(fab_fan1) N7K-C7010-FAN-F 1.1 Failure (Failed Fanlets: 2 6 7 8 9 10 14 15 )
Fan4(fab_fan2) N7K-C7010-FAN-F 1.1 Ok
...
```

#show hardware

```
-----
Chassis has 4 Fan slots
-----
Fan3(fab_fan1) failed
Model number is N7K-C7010-FAN-F
...
```

根本的原因

ほとんどの場合これはファンまたはシャーシスロットの失敗です。

解決策

1. これらのコマンドの出力をチェックして下さい: `show versionshow module`コンポーネントを示して下さい `show logshow log nvramshow environment` ファン
2. 別のよいシャーシのこの N7K-C7010-FAN-F をテストして下さい。
3. ステップ 1 および 2.の結果に基づいてファンかシャーシを交換して下さい。

問題： %PLATFORM-2-PS_CAPACITY_CHANGE 電源 アラーム

アラームはキャパシティ変更については、時々非常に頻繁に参照されます。

```
%PLATFORM-5-FAN_STATUS: Fan module 3 (Serial number XXX)
Fan3(fab_fan1) current-status is FAN_FAIL

Nexus 7000#show environment fan
Fan3(fab_fan1) N7K-C7010-FAN-F 1.1 Failure (Failed Fanlets: 2 6 7 8 9 10 14 15 )
Fan4(fab_fan2) N7K-C7010-FAN-F 1.1 Ok
...
```

#show hardware

```
-----
Chassis has 4 Fan slots
-----
Fan3(fab_fan1) failed
Model number is N7K-C7010-FAN-F
...
```

根本的原因

この問題は不良なか切断された電源コードが原因、または電源装置の障害です。

解決策

提示 **env 電力 detail** コマンドの出力をチェックし、電源の状態を研究して下さい。この出力例では、コードは両方とも接続されますが、3000W およびその代りの 1200W キャパシティだけ N7K-AC-6.0KW の 220V AC のためである必要があることを第 2 は示します。良くテストされる入力電源。電源を取り替えて下さい。

```
%PLATFORM-5-FAN_STATUS: Fan module 3 (Serial number XXX)
Fan3(fab_fan1) current-status is FAN_FAIL
```

```
Nexus 7000#show environment fan
Fan3(fab_fan1) N7K-C7010-FAN-F 1.1 Failure (Failed Fanlets: 2 6 7 8 9 10 14 15 )
Fan4(fab_fan2) N7K-C7010-FAN-F 1.1 Ok
...
```

#show hardware

```
-----
Chassis has 4 Fan slots
-----
```

```
Fan3(fab_fan1) failed
Model number is N7K-C7010-FAN-F
...
```

問題 : %PLATFORM-5-PS_STATUS: PowerSupply X PS_FAIL アラーム

このアラートはプラットフォームで現われます:

```
%PLATFORM-5-FAN_STATUS: Fan module 3 (Serial number XXX)
Fan3(fab_fan1) current-status is FAN_FAIL
```

```
Nexus 7000#show environment fan
Fan3(fab_fan1) N7K-C7010-FAN-F 1.1 Failure (Failed Fanlets: 2 6 7 8 9 10 14 15 )
Fan4(fab_fan2) N7K-C7010-FAN-F 1.1 Ok
...
```

#show hardware

```
-----
Chassis has 4 Fan slots
-----
```

```
Fan3(fab_fan1) failed
Model number is N7K-C7010-FAN-F
...
```

根本的原因

このアラートは不良なか切断された電源コードが原因、または電源装置の障害です。

解決策

1. これらのコマンドの出力をチェックして下さい: **show environment power** [詳細show power](#)
2. 壊れる電源を再置して下さい。電源を確認するために冗長電源装置をオフラインになりません使用して下さい。
3. 電源のために RMA を入れて下さい。電源を確認するために冗長電源装置をオフラインになりません使用して下さい。

参考資料

[Cisco Nexus 7000 シリーズ 電源冗長性](#)

問題： FEX の電源問題

これらのアラームは FEX 電源のために現われます:

```
%PLATFORM-5-FAN_STATUS: Fan module 3 (Serial number XXX)
Fan3(fab_fan1) current-status is FAN_FAIL
```

```
Nexus 7000#show environment fan
Fan3(fab_fan1) N7K-C7010-FAN-F 1.1 Failure (Failed Fanlets: 2 6 7 8 9 10 14 15 )
Fan4(fab_fan2) N7K-C7010-FAN-F 1.1 Ok
...
```

#show hardware

```
-----
Chassis has 4 Fan slots
-----
```

```
Fan3(fab_fan1) failed
Model number is N7K-C7010-FAN-F
...
```

解決策

ハードウェアおよびパワー 問題があるように確認して下さい。 ソフトウェアの問題がある場合、エラー メッセージはハードウェアを交換した後も続きます。

これらの問題を解決する方法は次のとおりです。

1. FEX 電源を再置して下さい。 電源を確認するために冗長電源装置をオフラインになりません使用して下さい。
2. FEX 電源のために RMA を入れて下さい。 電源を確認するために冗長電源装置をオフラインになりません使用して下さい。
3. 2 番目の電源モジュールに対して、この手順を繰り返します。

障害の状態を規定しやすくするために次の質問を確認し、教えてください。

1. 影響を受けている FEX 電源モジュールは何台ですか。
2. マイナー アラームの場合に、入力ソースを交換しましたか。その結果、違いがありましたか。
3. 問題がある他の FEX 電源がありますか。
4. 同じ電源モジュールの他のボックスはありますか。
5. 電源コードを交換しましたか。
6. 環境に電力サージまたは障害はありましたか。

障害を調べるには、次のコマンドの出力を収集します。

- show sprom fex 100 all
- show logging log | no-more
- show tech fex 100 | no-more
- attach fex 100

- show platform software satctrl trace

名の通ったソフト問題

Cisco バグ ID [CSCtr77620](#)

問題： N7K-AC-6.0KW 電源は失敗として報告されます

失敗が/締まるが、スイッチ正常に稼動および non-0 実際の出力が問題電源については見られると同時にエマーソン電源 N7K-AC-6.0KW は報告されます。

根本的原因

両方の入力アクティブの提供で入力切断されている、再接続されて、1.5 秒以内に再度切られて提供は不足電圧エラーを受けとり、NX-OS は失敗されるように電源にフラグを付けることができますとき。2つの入力が付いている提供の別の変化では、入力される1つを取除き、20から30秒を待って下さい。提供は断続的に内部エラー アラームを設定するかもしれないし、NX-OS は失敗されるように電源を報告します。

Cisco バグ ID [CSCty78612](#) は電源ユニットで問題を解決するためにファームウェアへの変更を行ないます。

Cisco バグ ID [CSCuc86262](#) はこれらの偽失敗から回復するためにソフトウェア 機能 拡張を追加します。NX-OS は今自律的に報告された状態が実況と異なる場合電源ユニット (PSU) ステータスを監察し、適切なステータスに修正します。

解決策

提示 env 電力 detail コマンドを入力し、偽障害を確認するために実際の出力を確認して下さい:

```
Nexus7000# show env power
Power Supply:
Voltage: 50 Volts
Power Actual Total
Supply Model Output Capacity Status
(Watts ) (Watts )
-----
```

```
1 N7K-AC-6.0KW 0 W 0 W Shutdown
2 N7K-AC-6.0KW 3888 W 6000 W Fail/Shut
```

off/on に PSU 動力を与えるとき誤った失敗/締められたステータスはクリアされます。

Cisco バグ ID [CSCty78612](#) は PSU でファームウェアへの変更を行ないます。ソフトウェアは偽ビットの修正との偽失敗/締められた通知から回復する Cisco バグ ID [CSCuc86262](#) によってランタイムの電源が正常に動作する場合高められました。NX-OS バージョン 5.2(9)に、RMA を避ける 6.1(3)、6.2(2) およびそれ以降現在の機能拡張があります。

問題： ソフトウェア パケット破棄

大型パケットの一部はパケットの出力 インターフェイスの設定された MTU より長い長さの IP パケットの高い率があるとき廃棄されます。

根本的原因

これは正常な動作です。システムがフラグメンテーション処理するパケットの出力 インターフェイスの設定された MTU より長い長さの IP パケットを受け取るときシステムはコントロールプレーンにこのパケットを送信します。NX-OS 4.1.3 およびそれ以降では、比率振幅制限器はそのような物にパントされたパケット加えられます。これは最大 500 pps にそれをデフォルトで制限します。

解決策

これは Cisco バグ ID [CSCsu01048](#) の名の通ったソフト問題です。

問題： USER-2-SYSTEM_MSG FIP 自己テスト失敗システムエラー

DCOS_rand の "USER-2-SYSTEM_MSG FIP 自己テスト失敗- netstack" エラー表示。

根本的原因

乱数が生成される時はいつでも、条件付き 乱数発生器 (CRNG) セルフテストは動作します。テストが失敗した場合、syslog メッセージは記録されます。これは連邦情報処理標準 (FIP) 推奨事項によってされます。ただし、この影響は乱数が再度生成されるので無害です。

NX-OS の乱数発生器 (RNG) には 2 つの型があります：

- openssl 暗号 ライブラリで設定される FIP RNG
- Linux RNG である非 FIPS RNG

FIP によって、すべての RNG は条件付き 乱数発生器テスト (CRNGT) を設定する必要があります。テストは前のものと電流によって生成される乱数を比較します。数が同じである場合、syslog メッセージは生成され、1 つのより多くの乱数は生成されます。

テストは乱数のその一意性を確認するために動作します。数が再生するので機能影響がありません。

解決策

このメッセージはシステムオペレーションに無害です。Cisco NX-OS バージョン 5.2x およびそれ以降から、メッセージの重大度は 2 から下がります従ってそれはデフォルト ログコンフィギュレーションともはや見られません。このロギングはスイッチのさまざまな機能のための内部 NX-OS 自己テストの一部として発生します。

これは Cisco バグ ID [CSCtn70083](#) の名の通ったソフト問題です。